

江戸の視点から、

農山村×都市の交流を

NPO法人
江戸前
edomac 21



ニッポンの生活祭事記を学ぶ

2015夏の編

水無月

みなづき

六月二十三日

芝愛宕神社 * 千日詣り
出世の石段 * 竹あかり点灯式
浅草神社 * 夏越しの祓い
夏詣 * 前夜祭 * 竹あかり点灯式
陰翳礼賛 * 和蠟燭の夕べ

文月

ふみづき

七月一日

夏詣 * 夏詣茶屋 一・五・六・七日
* 浴衣合わせの和小物など販売
七夕飾り制作教室

葉月

はづき

八月八・十五・二十二日

佐原・町並み・夕涼み
* 竹あかり点灯式
八月二十二日 『盆ふえすたin佐原 2015』

江戸前21は、江戸の視点から、

農山村×都市の交流を支援します！



○地域の魅力を光で繋ぐ『竹あかり三景』

東京・芝愛宕神社と浅草神社（三社様）と千葉県小江戸の佐原にて、地域の魅力を光で繋ぐ『竹あかり三景』を企画致します。開催地の三景は、それぞれ江戸の頃に栄えた観光名所として知られていますが、現代の新たな魅力ある風景をご存知ですか？

ほろろ市発祥の地、青のほろろ市・芝愛宕神社の六月二十三日に出世の石段に有明行灯や竹あかりを灯します。

浅草神社・赤のほろろ市開催の前に、年の節目である六月三十日の夏越しの祓いには浅草神社の境内で、竹灯り竹あかりを灯します。

そして八月二十二日に、千葉県小江戸佐原で毎年行われる『盆ふえすた in 2015』というあかりの祭典でも、竹あかりを灯します。

○「夏詣」にて奥三河『紡ぐ』プロジェクトを応援

ニッポンの新しい習慣づくり
七月一日から七日七夕まで、浅草神社の境内で開催される『夏詣』。この期間には、江戸繋がり愛知県奥三河との連携による「奥三河『紡ぐ』プロジェクト」もコラボ。例えば、新城市の養蚕・生糸が伊勢神宮へ奉納される『お糸船』の様子をオンラインサイトで、現地より紹介。夏詣茶屋では、「Tsunagu Fes!」通称「つなフェス」より、名産品の『しげじいのスイカ』をご用意します。

